

富士フィルムホールディングス株式会社が発行する 「ソーシャルボンド」への投資について

記

浜松いわた信用金庫（理事長 高柳 裕久）は、このたび、富士フィルムホールディングス株式会社（以下「同社」）が発行するソーシャルボンド（以下「本債券」）に投資したことをお知らせします。

「ソーシャルボンド」とは、社会課題の解決に資する事業の資金を調達するために発行される債券です。

同社は、最先端の製品・サービスのグローバルな提供を通じて医療格差を是正し、健康的な社会を作ることを目指しており、本債券により調達した資金は、アンメットメディカルニーズ^{注1)}への対応や医療アクセス向上に資するバイオ CDMO 事業^{注2)}へ充当されます。

本プロジェクトは、持続可能な社会の構築において重要な課題の一つである、あらゆる人が健康な生活を送ることを目的としており、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成にも貢献するものです。

浜松いわた信用金庫は、今後もさまざまな取り組みを通じて、SDGsの達成に貢献できるよう努めてまいります。

<本債券の概要>

発行体	富士フィルムホールディングス株式会社
年限	10年
発行額	200億円
発行日	2022年4月20日

注1) 有効な治療法が確立されていない疾患に対する医療ニーズ

注2) CDMO（Contract Development & Manufacturing Organization）：薬剤開発初期の細胞株開発から生産プロセス開発、安定性試験、治験薬の開発・製造、市販薬の製造までの幅広いサービスを製薬企業などに提供する事業

以上